



# 最近の災害に思う

副理事長 谷津田倫幸

## 労働災害の最大の被害者とは！

労働災害の最大の被害者とは、我々末端の業者自身であり、そして我々業者自身が、個々の作業者の安全意識の高揚の為に手をつなぎ、その輪を広げていく事が安全運動の展開でありま

す。作業者自身自身の安全意識を高揚するばかりでなく仲間の作業者同志の安全意識を高揚する事が必要だと

思います。最近安全運動に対する自覚も高まっている様ですが、作業者自身が自覚され

た行動として能動的に展開されるには、まだ不十分だと思

もとより安全運動の展開とは単なる精神運動ではないのです。職場の安全環境整備する

安全運動とは、この自主管理を実践する為の運動である

此れらに對する万全な安全



### 電気工事材料一般

(主なる代理店及び特約店)

- |            |             |
|------------|-------------|
| 松下電工株式会社   | オーヤマ照明株式会社  |
| 北日本電線株式会社  | 春日電機株式会社    |
| 松下電器産業株式会社 | ネグロス電工株式会社  |
| 三菱電機株式会社   | (株)戸上電機製作所  |
| 岩崎電気株式会社   | マスプロ電工株式会社  |
| 日東工業株式会社   | 電成興業株式会社    |
| 大光電機株式会社   | テンパール工業株式会社 |

### TOB 戸部電材株式会社

☎ 980 仙台市土樋97番地 電話 代表(25)7511番  
☎ 975 原町営業所 原町市日の出町11-2

### 電気工事材料総合センター

◆主要取扱メーカー◆

- |           |            |           |          |
|-----------|------------|-----------|----------|
| 松下電工(株)   | (株)三ツ星     | 川崎電気(株)   | 明工商事(株)  |
| 東芝電材(株)   | 岩崎電気(株)    | 立石電機(株)   | 電成興業(株)  |
| 松下電器産業(株) | ネグロス電工(株)  | 日東工業(株)   | (株)三柱製作所 |
| 古河電気工業(株) | テンパール工業(株) | 住友3M(株)   | (株)未来工業  |
| 矢崎総業(株)   | 春日電機(株)    | 英三社(株)    | 大光電機     |
| 北日本電線(株)  | 岩湖金属工業(株)  | 共和(株)     |          |
| 中央電線(株)   | (株)戸上電機製作所 | オーヤマ照明(株) |          |

### 岡田電気産業株式会社

原町営業所

原町市上洪佐字原田178 ☎ 22-5105  
本社 いわき市平谷川瀬字明治町27  
営業所 福島・郡山・会津・日立・水戸・柏  
龍ヶ崎・土浦・白河

昭和六十二年は人間尊重を基調とした、災害のない健康で活力ある職場が基盤で、管理監督者はもとより全従業員が一丸となつて、それぞれの立場、責務を厳しく自覚し、実践する安全衛生活動を積極的に展開して、災害ゼロが達成できた。

## ヒューマン・エラーを防止し 一人ひとりの力でゼロ災を達成しよう。

東北電力原町営業所配電課 上野利男

を怠ったヒューマン・エラーに起因するものであった。このことは人間特性に帰着する

ものであるが、これらを防止するため「適切な作業指示・復唱復命」「短時間危険予知」「指差呼称」「確認」等が確実に実行されていない。そのためヒューマン・エラーに起因する繰返し型災害の再発防止対策が急務になつている。

昭和六十三年は第七次労働災害防止が展開されます。また四月から労働時間の短縮も実施され、これらを踏まえて、ヒューマン・エラー防止対策が最優先の課題であると思う。

機械・設備のフール・ブルーフ（誰がやっても大丈夫）フェール・セーフ（失敗しても大丈夫）が、完全にできない現在、作業者のエラー（情報伝達ミス、確認、判断ミスなど）が事故や災害の直接原因となることが多い。

人間はもともと欠陥だらけの動物で、見まちがいがいい、言いまちがいがいい、覚えちがいがいい、やりまちがいがいいなど、エラーをするのが当然といつてよい。間違うほうが、むしろ「人間らしい」ととすらいえる。人間の信頼性は機械にくらべるとある場面では極めて低い。

しかし、間違えるのが当然の人間なのだから、エラーするのは仕方がないとあきらめるのではなく、その欠陥だらけの人間の心理特性を、物の面や人の面で作るだけおさえて、なんとかエラーをしないうよう、危険な行動をしないようにしていこうというのが安全管理の基本と考えてよい。

事故や災害がおこると、その原因は「本人の不注意」によると決め付け「だからもっと注意するように注意した」とか「不注意しないように注意した」とされるのがよくある。

にとつて、極めて自然な心理的現象であつて、どうして不注意だったかという原因を究明して、具体的な対策を樹立することが必要なのである。

不注意は原因でなく結果である。ヒューマンエラー防止のため、安全管理では従来から物（ハード）の面、人（ソフト）の面でいろいろ工夫をこらしてきた。しかし、いわゆる管理的な諸対策のみではなかなか万全にいかないことは、事故例で示すとおりである。ヒューマンエラーを防止し、作業の正確度を高める対策として、現在の3項目をとくに重点的に推進している六十三年度は各事業所確実に実施してもらいたい。

1. 危険予知を含む適切な作業指示と復唱・復命（作業指示S T K訓練、即時K Y T・短時間ミーテングSS訓練）
2. T B M I K Y・一人K Y Tの完全実施
3. 指差呼称（新K Y Tの指差唱和）

これらのヒューマン・エラー防止対策は、作業の正確度を高めるための管理手法として、定着をはかってもらいたい。

**全日電工連**

### 第三者損害賠償保険 自動継続方式

前年度のご加入内容で継続される方は、申し込み書の提出は不要です。  
(詳細は事務局へ)

# 工事受付けから、初めまして

原町営業所営業課 菅野みつ子

「毎度ありがとうございます。東北電力でございます。とが前述の今ふうの理念達成す。東北電力でございます。」と確信しています。

お客様への精一杯の感謝とサービスへの心をこめて。我初の今の姿勢です。ご承知のように、経済社会のあらゆる分野で自由化が叫ばれ混んとしている昨今、電気事業の係わるエネルギー業界も、過去にない販売合戦にしのぎを削る競争時代を向かえております。

一時期「地方の時代」という流行語にさえなりました地方行政の自立の中で、村おこし等、地場産業の振興に寄与するべく、地域繁栄と共に「を経営理念に当社も少なからず係わって参りました。しかしながら、急変する時代性の中で、お客様の複雑多岐にわたるニーズにお応えできる情報センサーを常に働かせお喜び頂ける商品(電気)をいち早くお届けする。そのこ

最後になりましたが、本年二月より工事受付けを担当し、日々ご協力ご支援を賜って居ります。微力ではありますが、冒頭申し述べました理念を掲げ、模索しながら、皆様方と共に頑張つて参りたいと思つて居ります。貴重な紙面をお借り致しまして、何卒ご愛顧いただき、よろしくお願いを申し上げます。

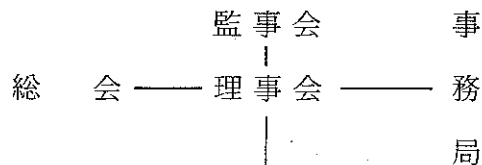
## 総務部

- 1. 組合の組織運営に関する研究会の実施
- 2. 各種規約、諸規定および細則の確立促進・強化

役員	理事	7名	監事	2名
職員	男子	1名	女子	1名

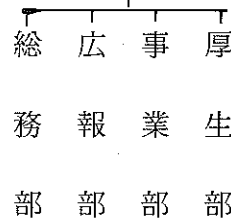
## 広報部

- 1. 組合員の事業の運営に関する東北電力との密接なる連絡事項促進
- 2. 共同保守管理業務について一層積極的に需要家の電気安全の趣旨を理解し、受託の促進を図る。
- 3. 機関誌および発行の実施強化



## 事業部

- 1. 電気工事士資格、高圧ケーブル工事技術取得、公衆電気通信設備工事担当者資格、テレビ共同受信技術講習会の実施
- 2. 東北電力株式会社の電気安全に関する諸事業協力・協賛



## 更生部

- 1. 第三者損害賠償保険の加入促進
- 2. 福島電気工事工業組合グループ保険の加入促進
- 3. 組合員の技術向上の為の研修会の実施

去る六十一年県知事表彰に輝いた旭電設工業株式会社社長八巻久志氏は長年の組合活動を続けられ、昭和三十四年四月に知事の認可を得て、双相電気工事協同組合を自から発起人となり創立されて今日に至って居ります。その間二代目理事長も務められ、日夜組合発展に寄与されて、県知事表彰の栄に輝きました。

その祝賀会の席上の挨拶で初心に帰り発想の転換をもって今後生抜くことを力強く組合員に訴えられました。

## 組合創立して

### 知事表彰

元理事長 現顧問 八巻久志氏

私の過去を振り返って見ますと、十年間の兵役後終戦で復員しましたが、張りつめていた気力も総てを失ない、茫然自失の状態でした。

第二の人生スタートに立たされた訳ですが、これぞとい

った特技もなく、食べる為に東京往復し、電線の販売業を始めました。

終戦直後のことであり、物資が極度に不足して居り、物があればすぐにも売れた時代でした。このような事から私

輩諸兄が居りましたものから、知識や技術を習得する事が出来ました。

その当時、相双地区の電気工業者はたしか七・八人でした。経済的にも非常に混乱して居た時でもあり、経営状態も各人バラバラでしたのでこのような状況から早く脱皮しなければという事で、共同化という話もちあがって参りました。

幸い電力会社の御指導もありまして、また先進地区等のアドバイスにより漸く相双地区に任意の組合が誕生する事になります。昭和二十二年七月と記憶しております。

組合結成後は各自の業績も急速に進展され社会的地位も認められ、技術の向上もなさ

れて参りました。同業者の増加により組合加入者もふえ続ける様になりました。

昭和三十四年四月二十日任意の組合を解消して、県の認可を得て現在の相双地区電気工事協同組合が創立されました。

今日の安定した組合活動が出来た事も先輩諸兄の並々ならぬ努力と苦勞の賜ものといふより感激を新にする次第です。

又、昭和三十二年には電設業協会が設立されて現在九十余社の会員を有して、相双地区よりも十一社が加盟し、本部の指導の下に鋭意努力して居る所存であります。

しかしながら現在に至っては石油価格の下落等により世界の経済は混乱し、又我が国においても、円高ドル安に加えて輸出の抑制となり、

関連企業は非常に打撃を受けている事は事実です。地方の自治体におきましても、公共投資の抑制によって建築物の増加は見込めません。一般住宅建築につきましても金利引き下げをしたものの地価は依然高騰を続けており、とても期待出来ません。

以上の事から見ましても業界をとりまく環境は益々厳しいものがあります。これ乗り越えて生き残る為、組合諸氏の団結と発想の転換をはかり益々の発展と成長を祈念いたします。



### “投稿”

お待ちしております

この機関紙は、組合員の皆さんと一緒に作る紙面です。

ご意見、ご感想をどしどしお寄せ下さい。「仕事のアイディア」「女のひとこと」「思いつき」「出スナップ」「チエ袋」などなんでも活字にします。

広報部会の結果締切り日を引きめて募集しますので、そのときはよろしく。

# 界ズ “分離発注” “共同受注” “などで打開へ 業シリ— 環境厳しい県内電気工事業界

住宅関連工事のうち民間需要が七〇%を占める福島県内の電気工事業界は受注確保が厳しく、競争に一段と拍車がかかっている。長期不況と急激な円高に対応し、内需拡大、金利引き下げなど住宅建設促進策が図られつつあるものの大半が小規模・零細で占められる同業界は発注者側による労賃の切り下げ要請が相次ぐ一方で県外業者の参入も加わって、経営環境は厳しい。そこで、業界の現況とサバイバル戦略を調べてみた。

## 切り下げ要請

### 県外からの参入も

県北地区を中心に営業している福島地区電気工事協同組合（福島市松浪町、理事長紺野正雄氏）紺野電気工業所社長（従業員一、二八〇名）。五名以下の従業員が七〇%を占め、工場を持たない役務労働

がほとんどという業態のなかで、受注先の建設業者、大工などから経営の合理化を理由に単価の切り下げが強く要請され、ギリギリの線で経営を維持しているのが実情。県外同業者の参入はこれに拍車をかけており、「内線工事を中心に単価の切り下げに応じられなければ仕事を切られていく」（東城同協同組合専務理事）。

このため、同業界は、建設工事は建設業者に、電気工事は電気工事業者に発注する」といういわゆる分離発注先に強く要請、打開を図ろうとしている。これに対し、地元自治体あたりは、その体制を確立しているようだが、大衆の民需では大手、中堅建設業者が一括受注体制をくずしていないところから「今後は全国規模で民需の分離発注実現化を図っていかなければ生き残れない」（同）として、全日

本電気工業業組合連合会（略称Ⅱ全日電工連）を通じていく構え。

その一方で同組合は電気工事および関連技術に関する講習、研修会を実施、〃質〃向上に乗り出している。「ニューメディア時代到来のなかで通信関係の技術者（資格取得）養成が緊急課題」（同）とし、顧客管理や見積もりづくりなどを狙いに六十一年九月にコンピュータとワープロを導入した。この動きは企業にも波及、県内で電気工事量が最も多いといわれる大槻電設（福島市）はコンピュータ導入による設計、顧客管理を推進している。

グループ化で受注拡大を  
福島県南電気工事協同組合（郡山市細沼町、理事長成田幸一氏）郡山電機製作所社長組合員一九六社）は一段と激

しさを増す受注競争に対応、受注開拓と受注価格の安定化を図るため、福島地区電気工事協同組合、分離発注を強く要請。また中堅クラスの三、四社がグループ化し、共同企業体制を形成、受注拡大に積極的に取り組んでいる。会員企業の規模は年商十億円以上の企業をトップに二、三、〇〇〇万円クラスが圧倒的に多い。

関連工事が増える見通しにある」（同）として、これらに備えて同協組では技術研修、講習会などを定期的に実施して受注拡大に努めていく方針

## 下請を増やす傾向

郡山を中心とする中通り地区には関東方面からの同業者の参入も活発で、受注価格の値くずれもみられているという。同協組では受注の安定を図るための分離発注は「市町村など官公需関係では改善されてきている」（佐久間保専務理事）。が、民需についても今後、根強く分離発注を要望していく意向。また最近の高度情報化時代を反映、単なる建設工事関連の電気工事受注という形態から高度な通信技術を生かして通信システム

いわき地区電気工事協同組合（いわき市平、理事長梅津藤吾氏）オーム電気社長）の組合員数は二一八社。年間工事高は約八〇億円を超えるのは呉羽電機工事の約一〇億円を筆頭に常磐電設産業約八億五、〇〇〇万円、三浦電機工事約六億九、〇〇〇万円、嵐電気工事六億六、〇〇〇万円、植田電機約六億四、〇〇〇万円、常磐興産電機工事の約五億円といったところ。従業員の数も多いところで五〇名前後、組合員の七〇%が〃三チヤン事業所〃（石井宣夫同協組専務理事）という小規模零細。これは「各社とも極力従業員を減らし、下請けを増やす方向にある」（梅津理事長）ため、オーム電気自身も正社員は四名で数社の下請を持っている。

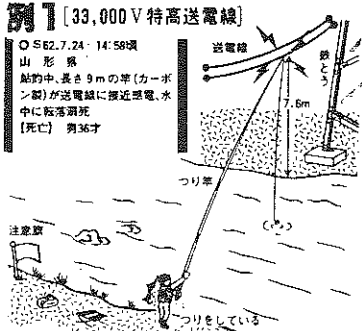
の関連工事や自動化、コンピュータ関連の工事分野に乗り出すところが増えている。「すでにパラボランテナの基礎工事や電話工事など情報通信

東北電力福島支店

### 感電事故状況図 [これくらいは大丈夫という素人判断は危険です]

#### 例1 [33,000V 特高送電線]

○S62.7.24 14:58頃  
山形県  
船舶中、長さ9mの竿(カーボン製)が送電線に接近し感電、水中に転落溺死  
【死亡】 男36才



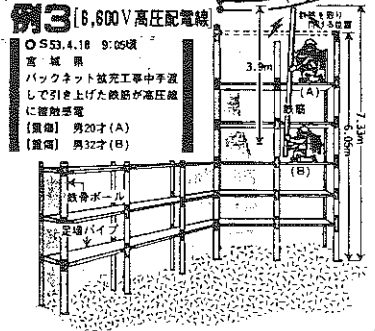
#### 例2 [6,600V 高压配電線]

○S55.12.6 15:04頃  
岩手県  
ダンプが荷台を上げて後退する時荷台が高压線に引っかかり外そうと右手で電線を押上げて感電  
【重傷】 男42才



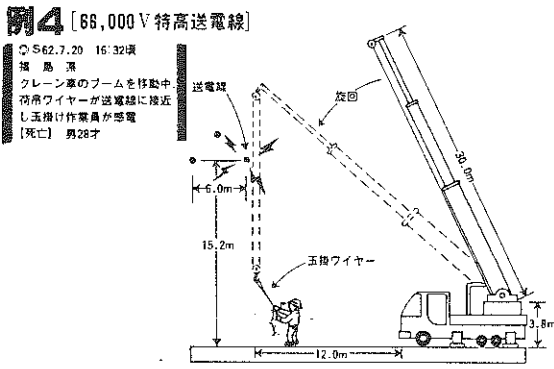
#### 例3 [6,600V 高压配電線]

○S53.4.18 9:09頃  
宮城県  
バックネット放工事中手渡しで引き上げた鉄筋が高压線に接触感電  
【重傷】 男20才(A)  
【重傷】 男32才(B)



#### 例4 [66,000V 特高送電線]

○S62.7.20 16:32頃  
福島県  
クレーン車のブームを移動中、荷物ワイヤーが送電線に接近し五指作業員が感電  
【死亡】 男28才



### 感電事故防止について

1. 高い所での作業や長尺物を扱う場合、電線に接近(接触)するおそれがないか確かめましょう。
2. 作業中、電線に接近(接触)するおそれがある場合は、必ず電線に防護管などの防護具を取り付け、感電事故の危険を防止してください。  
(但し送電線に防護は出来ません。)
3. 電気機器には、漏電による感電事故を防ぐためアースを取り付けましょう。また、クレーン車・レッカー車等にもアースを取り付け感電事故を防止しましょう。

#### ※最寄の東北電力営業所

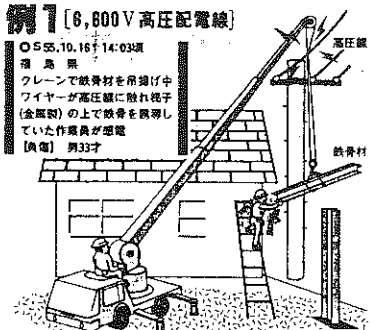
福島営業所	〒960	福島市 区 陽町 2-35	☎0245(22)2161
原町営業所	〒975	原町市 三島町 二丁目 41	☎0244(22)2131
二本松営業所	〒964	二本松市 郭内一丁目 81	☎0243(23)1141
相馬営業所	〒976	相馬市 中村 二丁目 1-4	☎0244(36)3331

東北電力福島支店

### クレーン車による感電事故状況図 [絶縁電線の過信は命とり]

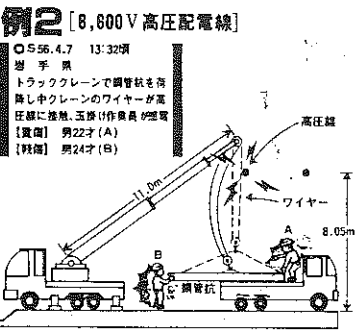
#### 例1 [6,600V 高压配電線]

○S55.10.16 14:03頃  
福島県  
クレーンで鉄骨材を吊り上げ中ワイヤーが高压線に接触し感電(金属製)の上で鉄骨を降ろしていた作業員が感電  
【重傷】 男33才



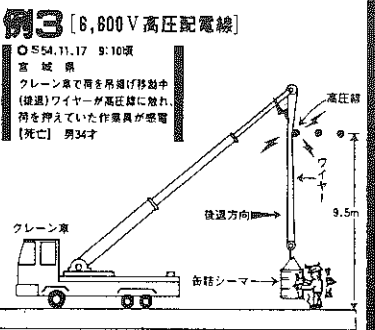
#### 例2 [6,600V 高压配電線]

○S56.4.7 13:32頃  
岩手県  
トラッククレーンで鋼管杭を吊り上げ中クレーンのワイヤーが高压線に接触、五指作業員が感電  
【重傷】 男22才(A)  
【軽傷】 男24才(B)

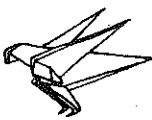


#### 例3 [6,600V 高压配電線]

○S54.11.17 9:10頃  
宮城県  
クレーン車で用を吊り上げ移動中(遠送)ワイヤーが高压線に接触し、荷を押えていた作業員が感電  
【死亡】 男34才



最近での大規模工事は六十二年四月に開設するいわき明星大学の建設だったが、「会員事業所が参加したのは、三・四社。それも孫下請け、ひ孫下請け」(石井氏)に過ぎない。誘致が決まった段階で同協組は建設業協会、管工事協組、会議所の代表とともに大学側へ出向き、地元業者への発注を訴えたが、結果は大手ゼネコン系列が主力部門を担当。地元業者にとっては大きな誤算となった。「現在、常磐高速道路が日立北まで開通しているため、進出組については「日帰り工事」が可能となり、ますます地元組は厳しくなる」(梅津氏)とし、同高速道の全面開通(六十二年春)後の大手の動きを心配する声も多く、今後の動向が注目される。(中小企業事業団提供)



# 方言

阿部定雄

方言のことを地方語ともいう。私はこの二つとも使わずに土語といっている。何故かという、言葉は各地の土の中から育ったものだと思われているからである。だからこそ各地に土語が生れ、夫々の土地の味を充分發揮している、

しかも、その土語を他の地方で聴くとき、なんともいえぬれぬものが漂よって来る。いわゆる各地夫々の香りに魅了されるのだと思う。けれども私達が、何処かの地方の土語を真似ても、決してその味を表現することは出来ない。たとえば、大阪弁のアカンを真似て喋っても、大阪人のアカンの味を現わすことは出来ない。従って土語というものはこうして文字では書けるし、発声することは出来ても、実際にその地方の味など出せないものである。よく俳優が地方の物語りを演じるとき、土語を学んで喋っているが、どうも擬古地ない。その他の人の

耳にはそう感じるし、本物の味など出せない。そういう点でも、その地に生れ、その地で育たない限り、土語の香りも味も本物にはならないのだと思う。いわゆる、土の香りと共に、言葉も人と共に育くんでゆかない限り、真似ても偽語といって本来の味は出せないのである。

ここでこの地方にある土語の二、三を紹介してみよう。

相馬市近辺に伝わる土語のうち、私の最も好きなアクセントがある。おそらく京都からの流れを有ったものだと思うが、嫁はんとか、婿はん、あるいは誰それはんの言葉がなんとも柔らかかく、しかも非常に親しみ深く肌に響いて来る。嫁さんというよりも遥かにいい、誰それさんというよりも、語っている本人がまるで嫁さんになりきったような、誰それさんになりきったような、丁度一身同体になったような響きに受けとれる。

これは相馬公一族が京都の出なのかとも思ってみた。歴史に疎い私にはその原流は判らない。

同じ敬称でも、浪江地方に来ると、嫁どんとか婿どんという、あるいは誰それどんという。しかし、この言葉は今ではたまにしか聴けなくなっ

た年輩の方がときどきいう位で、大方は嫁さん婿さんになってしまった。時たま耳にしたとき、非常に懐かしく感じ、土語の臭いがぶんぶんして来る。このどんは殿の訛ではないかと思う。どんで思

出したが、今って軍隊生活をしていたとき、九州から来ていた兵隊がいて、言葉の最初に俺どんがな、といっているから話し出したものだ。初めのうちはどうして自分を敬称しているのだろうと思った。すなわち俺殿はな、と、だんだん馴れ来たとき、そのどんは殿ではなくて、単なるアクセサリーのようなものだった。九州人と喋っているうちに、偶然にも共通の土語が一つあったのは、驚きと共に懐かしかった。この地方では暑いこと

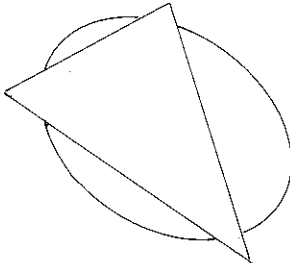
を温いという、別に標準語にないわけではないが、暑いという意味とは少しばかり違ういわゆる耐え難い暑さではないくして、寧ろ心地よい程度の即ち温まる程度の語源だと思

う。ところが彼の九州人にはこの温いを通じたのだからびっくりした。関東関西で通じない言葉がとびに九州で通じたのだ。この語源は、会

て九州派兵、即ち防人達が九州から持ち帰って来たものかあるいはこの地の防人達が置土産として遺して来たものやら、詳細を語ることは出来ない。

いづれにしても、土語は何時までも遺して置き度いと思う。地方の産んだ資産であるような気がするからである。

いづれにしても、土語は何時までも遺して置き度いと思う。地方の産んだ資産であるような気がするからである。



## 編集後記

おくれせながら広報紙第二号を発行する事が出来ました。投稿して頂きましたがたにはお詫びと御礼を申し上げます。

広報部一同、度重なる会合いたして原稿の収集に奔走いたしました。が、なかなか投稿者が少なく、一紙を纏めるまで苦労いたしました。

そこで、原稿を頂いた順に台紙に張付けたベタうち編集ではづかしい限りでござ叱詫は覚悟の上です。今後はコーナー順に纏めたいと部員一同反省いたしております。

組合員の皆様も決して暇がないとは思いますが多くの投稿を期待致しております。